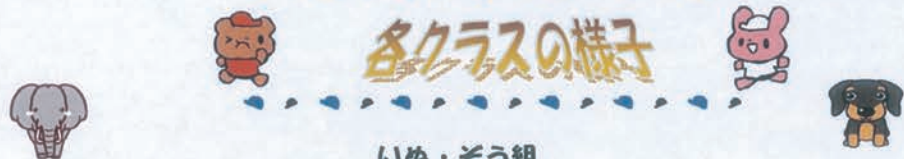




社会福祉法人 三心会 織笠保育園 クラス便り 平成 24 年 9 月 24 日



いぬ・ぞう組

毎日の厳しい残暑の中運動会の練習に汗を流してがんばっている子どもたち。木陰での縄跳び練習からはじまり、徒競走、表現、紅白リレーと立て続けの練習にも一生懸命に取り組み、『もっとやりたい、疲れるくらいやりたい』と意欲満々です。紅白リレーには、勝った・負けた・足が速くなったとのドラマがあり、そんな子どもたちの成長を目の当たりにし、日々応援にも熱が入り、感動しっぱなしでいます。当日は、精一杯の力を出し切り、友だちの頑張りを認め、みんなで楽しんで参加し達成感を味わえるような運動会にしていきたいと思います。子どもたちに沢山の声援、応援をお願いします。



りす・ちびりす組



今年の長かった夏も落ち着き始め、ようやく秋らしい気温になってきましたね。待ちに待った涼しさでしたが、少しさみしさも感じる涼しさでもありますね。りす組は暑い夏も、大きく体調を崩すことなく毎日元気に過ごし、朝にはシャツを1枚脱いだりしながら衣服での体温調節をしたり、良く冷えたお茶のポットから自分たちで飲める分量を注ぎ、水分補給をしたりと夏の過ごし方を身につけました。ちびりす組も連日の猛暑の中でも食欲が落ちる事なく過ごしたり、着替えも出来ない所はしっかりとした言葉で周りの先生にお願いしながら進んで自らやろうとしたり出来た所を褒められるととてもうれしそうな表情をしたりと、一人ひとりが自分を出しながら元気に過ごしていますよ。運動会に向けては8月下旬から取り組んでいます。毎日 遊戯や徒競争の練習に加えいぬ組・ぞう組さんともリレーや玉入れなど一緒に練習し、お兄さんお姉さん達に励まされたり応援されたりしながら練習しています。練習時間が長くなったり暑い日の毎日ですが、集中を切らす事無く日に日に上手になっていますよ。本番では全員参加を目標に又一つ成長した姿にたくさんの声援をお願いします。



あひる組



暑い！！とっても暑い夏でしたね。7 月末からお盆過ぎまで毎日のようにあひる組のテラスで水遊びを楽しんだ子ども達です。8 月には3 人のお友達が増えてテラスでの賑やかな声も更に増し、ぞうさんジョウロで水をかけあって暑い夏を過ごしました。8 月末から体調を崩すお友達が増えてきて、未だ万全とはいえない状況が続いています。朝、夕と日中の温度差もあり、暑さも続いていますので、健康管理もよろしくお願いします。運動会では、大好きなアンパンマンになりきって遊具を楽しみながら取り組んでいます。たくさんのお客さんの前で恥ずかしくて動けないのでは…。と思いつつも登場するだけで可愛いあひる組なのではないかと思うので笑顔でむかえて下さいませ。保護者の方々には、ジャムおじさんのお面を頭につけて頂きパン工場前で可愛いアンパンマンになった我が子と一緒にゴールして頂きますのでよろしくお願いします。



親子競技について



親子競技は「踏切ごっこ」と「会いたかった」の2 種目があります。「会いたかった」では子どもと保護者1 名がそれぞれのスタート位置に分かれ、スタート後トラックの太鼓橋前で子どもと出会い抱き合った後に、トラック中央の大きなズボン「デカパン」に二人で入りゴール後記念撮影となります。詳しくは当日職員が行って見せますので宜しくお願いします。

本部・来賓席側

